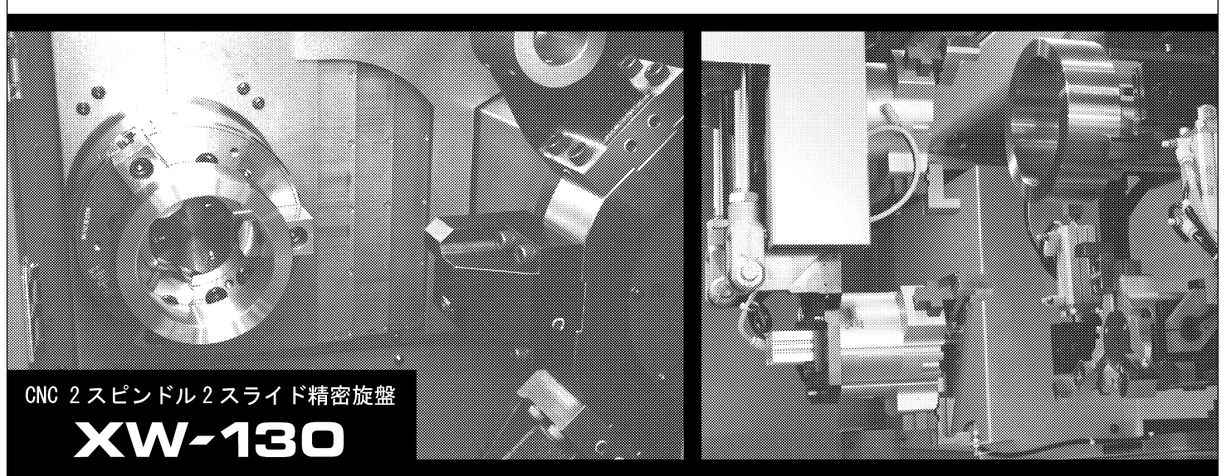
ローディングタイム　クラス最速６秒をマーク！



CNC 2スピンドル2スライド精密旋盤
XW-130

新発想 のローディングシステムを搭載！！
新型３軸ローダ搭載により、従来機よりもさらなる高速化を実現し、ローディングタイムは８インチクラス最速の６秒をマーク致しました。大いに生産性アップに寄与します。

振動減衰構造 で、安定した精度を持続可能！
機体各部に振動を減衰させる機能材を内蔵、また、主軸台座冷却装置も搭載し、精度の安定を追求しました。

その他、更に詳しい情報は HP で！
新機種の情報や XW-130 の更に詳しい情報は当社 HP をご覧下さい。
ご質問等ございましたら、お気軽に HP、または下記から連絡下さい。

TAKAMAZ
高松機械工業株式会社
http://www.takamaz.co.jp/
本社・工場　石川県白山市旭丘1-8　TEL (076) 274-0123　FAX (076) 274-8530

底ヂカラを発揮する中部の工作機械

強固な競争力を確保
開発や販売を積極化

アマダマシンツールは4月1日付で末岡慎弘副社長が社長に昇格する人事を実施した。アマダグループの主力である板金機械に次ぐ第二の柱として工作機械事業を確立させるため、新体制の下、海外販売や商品開発などの強化策を推進する。

アマダは2016年3月期を最終年度とする中期経営計画で、連結売上高の目標を3000億円に設定した。このうちアマダマシンツールが扱う旋盤、研削盤などの工作機械事業と、バンドソーなどの切削機械事業の売上高目標は700億円で、現在より2倍近い成長が求められている。

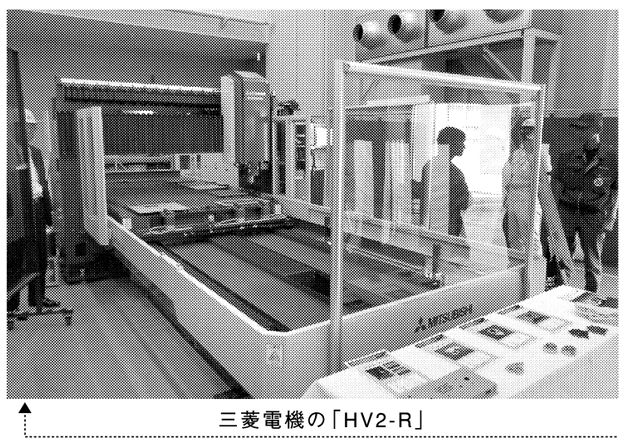
目標達成に向け、工作機械事業では現在約4割にとどまる海外販売比率の拡大が課題となる。欧州、北米、中国・アジアなど地場のニーズに応じた製品を拡販し、各市場で売上高倍増を目指す。また商品戦略として工程集約型の複合機を強化するとともに、3次元コンピューター利用製造（CAM）などソフトウエアで差別化を図る。

開発面では、開発の初期段階に負荷をかけるフロントローディング開発体制を推進し、新製品の開発期間を短縮する。製造面では3年間で30％の利益改善を目指し、海外調達の拡大や生産効率化に取り組む計画だ。

三菱電機名古屋製作所はレーザー加工機の拡販に注力する。13年度は販売台数の目標が600台と国内外で前年度より20％増やす計画を立てる。新開発の発振器を搭載して加工時間を従来より20―30％削減した二酸化炭素（CO_2）二次元レーザー加工機「HV2―R」などの新製品を投入し、世界各地域で売り上げ増を目指す。

稲葉元和三菱電機産業メカトロニクス事業部長は「国内は年度後半に期待。海外は拡大基調」と市場の状況を見る。国内の受注はまだ伸びていないが、引き合いが増えており、潜在需要は感じられるという。

アマダマシンツールの工場



三菱電機の「HV2-R」

成長市場で攻勢
欧米、アジア各国に照準

海外は米国市場が堅調で、中国市場も回復している中、「欧州経済も去年に比べる安定してくる」（稲葉部長）と読んで、出遅れていた欧州をてこ入れする。現地プレスブレーキメーカーのサファンと提携で販路を拡大したり、独ケンパーと連携して現地の自動化ニーズに対応し、欧州市場で攻勢をかける。

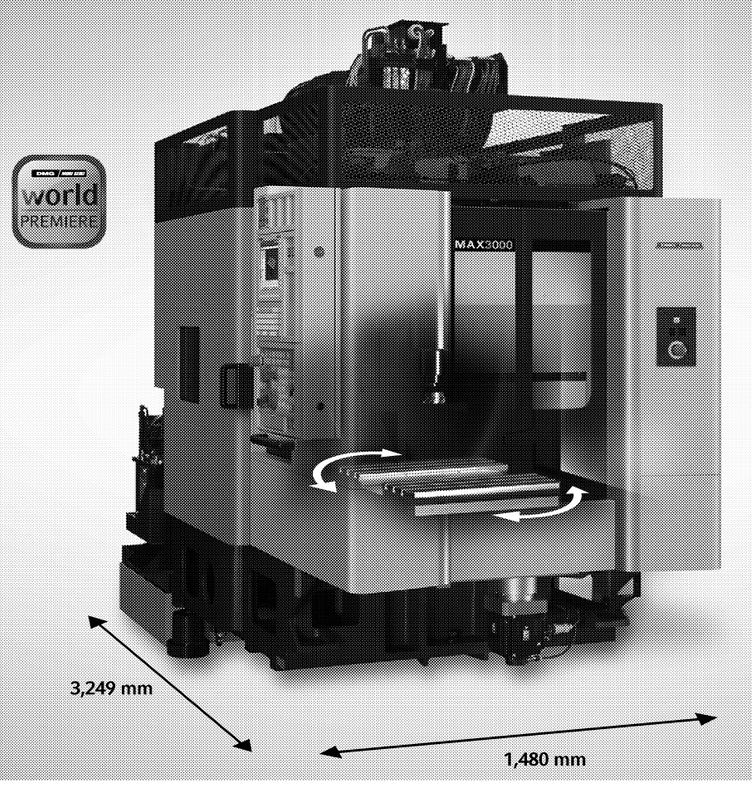
ブラザー工業は小型マシニングセンター（MC）を一新し、「SPEEDIO（スピーディオ）」という新たなブランドを立ち上げた。新ブランドの製品は生産性や環境性能の向上、新数値制御（NC）装置の搭載など従来機種を大幅に刷新している。

スピーディオは動作頻度の高いZ軸を強化することで、生産性を10％程度向上させた。加速度が2・2Gとなり、Z軸の位置決め時間が約25％短縮している。工具交換はチップツーチップで1・4秒と主軸30番でトップレベルを達成。また、減速時の発電エネルギーを再利用する電源回生技術や高効率モーター、発光ダイオード（LED）機内灯、省エネポンプなどの採用で消費電力は約20％削減した。

（次ページへ続く）

ブラザー工業の新ブランド機械「スピーディオ」

MAX3000
生産現場を改革
高信頼性、超高速・高精度30番マシニングセンタが新登場



高速APCを標準装備
早送り速度（X・Y・Z軸）
従来機 48 m/min → MAX3000 62 m/min
フロアスペース
従来機 5.9 m² → MAX3000 4.6 m²

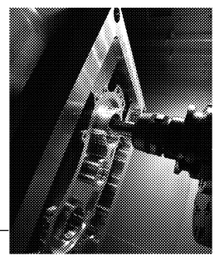
MAX3000
省エネルギーを実現し、俊敏性と高剛性を兼ね備えたMAX3000は、
生産現場に飛躍的な変革をもたらす30番テーパ加工機です。
高速・高加速によるリードタイムの短縮などを最大限に活かしながら、
頑丈な構造で40番テーパ並みの加工能力を実現しました。
また、マグネシウム、鋳物、ステンレス鋼など幅広い素材に対応します。
機械サイズは従来機よりもさらに最小化し、単体機のみならず連結機仕様などの拡張も容易なため、
特に自動車産業の量産部品加工に優れた威力を発揮します。

www.moriseiki.com
DMG / MORI SEIKI

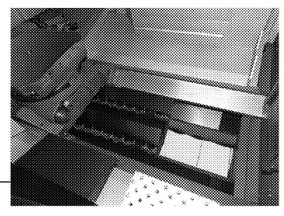
JTEKT

横形マシニングセンタ
FH800SX-i

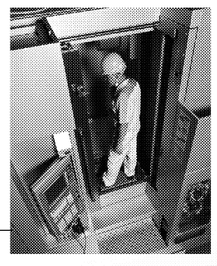
■クラス最高の切削性能を実現するハイトルク主軸
難削材部品や大物部品の大径フライス、大径ボーリング、大径ドリル・タップ加工に威力を発揮する1,009N・mハイトルク主軸



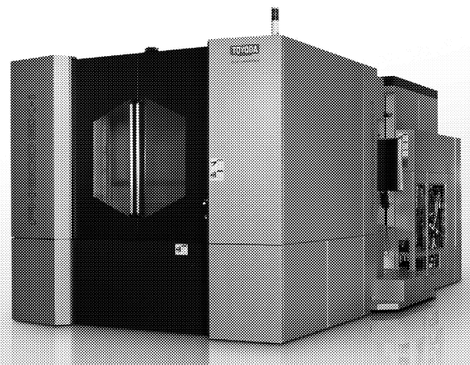
■加工点直下での切りくず処理を可能としたセンタトラフ構造
切りくず処理を円滑に行うために、ベッド中央に開口面積を35％大きくした（従来比）切りくず排出口を設置



■工作物への接近性と作業性を大幅に向上させる機械構造
天井まで大きく開く操作扉と、工作物・主軸のより近くでの作業を可能にする機内ステップを採用



パレットチェンジャ部に大物部品のワーク着脱作業を容易にする広いステップを設置



株式会社ジェイテクト
◆資料請求はこちら　工作機械・メカトロ事業本部　〒448-8652　愛知県刈谷市朝日町１丁目１番地
TEL. 0566-25-5430　FAX. 0566-25-5472
JTEKT Koyo TOYODA